

長野工業高等専門学校	開講年度	平成28年度(2016年度)	授業科目	国語IV(電気)
科目基礎情報				
科目番号	0002	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	教科書:『大学生のための日本語表現実践ノート』米田明美他 武蔵野書院			
担当教員	曾田 友紀子			

到達目標

各自の考え方を的確な表現により、第三者にわかりやすく説明することができる。進路に基づき、自己紹介や志望動機等を簡潔・率直に伝えることができる。以上を満足することで、学習・教育目標(A-1)の達成とする。

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1			
評価項目2			
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

産業システム工学プログラム

教育方法等

概要	履歴書の手書きを導入とし、小論文執筆、プレゼンテーションの実習を行う。
授業の進め方・方法	・授業方法は講義と実習を中心とし、課題やプレゼンテーションを課す。 ・適宜、レポート課題を課すので、期限に遅れず提出すること。
注意点	<成績評価> 課題(40%)およびプレゼンテーション(60%)の合計100点満点で(A-1)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー>月曜日放課後 16:00 ~ 17:00 一般科棟1F 曽田教員室 <先修科目・後修科目>先修科目 国語III (学修単位科目には、以下の記述を追加。時間は授業時間に応じて要変更) なお、本科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要です。

授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	1週	ガイダンス 履歴書・小論文の書き方	履歴書、小論文の意味を理解する。
	2週	履歴書の課題返却と講評	履歴書で発信できる自分の魅力を考える。
	3週	面接ビデオ視聴	面接の心構えを理解する。
	4週	小論文を書く1	小論文を通して何を伝えるかを理解する。
	5週	小論文を書く2、プレゼンテーション準備	プレゼンテーションを意識しながら、小論文をまとめる。
	6週	小論文を書く3・プレゼンテーション準備	
	7週	プレゼンテーション1	各自、発表者、司会者、質問者を1回は経験しながら全員が演習発表を行う。
	8週	プレゼンテーション2	同上
4thQ	9週	プレゼンテーション3	同上
	10週	プレゼンテーション4	同上
	11週	プレゼンテーション5	同上
	12週	プレゼンテーション6	同上
	13週	プレゼンテーション7	同上
	14週	プレゼンテーション8	同上
	15週	プレゼンテーション9	振り返り
	16週		

評価割合

	試験	小テスト	課題	プレゼンテーション	その他	合計
総合評価割合	0	0	30	60	10	100
配点	0	0	30	60	10	100